

キミも、僕も、カッコ良かったよ！

2007銚子ジュニアトライアスロン大会開催！

～～スイミングクラブと自動車教習所の絶妙のコラボレーション！～～

スイミングクラブのプールで泳ぎ、自動車教習所のコースでバイク・ランを行なうというユニークな大会が誕生しました。場所は、銚子マリーナ国際トライアスロン大会で一躍全国区となった千葉県・銚子市。

大会を主催した銚子市トライアスロン協会では、昨年まで初心者を対象にトライアスロン教室を開催してきましたが、ジュニアや“超”初心者の大会を開催して欲しいという声が大きくなり、会場を物色していました。

偶然かどうか定かではありませんが、銚子マリーナトライアスロン大会実行委員会委員長でもある澤田銚子市体育協会会長がオーナーである銚子大洋自動車教習所とスイミングクラブ・ルネサンス銚子がどうだろう！という声があがり、今年年明け早々から本格的な準備に取り組んできました。なんとまあ好都合なことに双方の施設が隣り合わせとは出来すぎと思いませんか？

大会の目的は、勿論、競技普及になるわけですが、それ以上に、競技を実際に体験してもらってトライアスロンの魅力を肌で感じてもらうことでした。また、予算上からも派手な演出は極力避けて「アットホームな大会」を目指しました。

というわけで、時はゴールデンウィークの真最中！水銀柱もグングンうなぎのぼり！日差しはまさに夏本番！という好天に恵まれ、会場には未就学児も含め総勢29名の選手が集まりました。但し、一般体験の部の参加者が二人と寂しかったので急遽、運営スタッフ5名がオープン参加しましたが、これも「手づくりでアットホーム」な本大会ならではのなせる業！とは影の声

保育園児や小学校低学年の子供達が繰り広げるパフォーマンスには、応援の親御さんは勿論のこと、役員も感動！思わず、「頑張っ～！」と声をからしていました。中には、補助輪付き自転車の子もいて、他の大会では絶対に見られない光景でした。

笑顔でフィニッシュテープを切るように、と事前の説明にあったとおり、どの子もニコ、ニコ！競技終了後、参加者一人ひとりに完走記録証と大会スポンサーからの協賛品を受取った子供達は、これまたニコ、ニコ！晴れやかな顔を見て運営スタッフ一堂ホット胸をなでおろしました。

大会終了後、会場近くの蕎麦屋での打ち上げでは、大人のトライアスロンであるビール→焼酎→日本酒？を酌み交わしながら次の大会開催に向けた様々な構想が飛び交っていました。

次回の大会を乞うご期待！

大会データ

天候:晴れ／気温:22度／水温:25度(温水プール)／風 :南の風 微風

参加者内訳

未就学児 3名／小学校低学年 6名／小学校中学年 8名／小学校高学年 9名／

中学生 1名 / 一般 2名 / オープン参加 5名

(文責:CTU理事長 園川)